

# 「聞く」でなく「聴く」

大船渡

傾聴基礎  
座談講座

## こそだてでシッパ主催

大船渡市のNPO法人・こそだてでシッパ

実践練習を通して傾聴のスキルを学習した。

この日は気仙から39

(伊藤恰子理事長)主催の「傾聴基礎講座」

助産師ら有志で設立。人が受講。講師は県が

は21日、同市立根町の

被災地の母子に対して

臨立福祉の里センター

各種支援活動に取り組

で開かれた。子育て支

んでは、被災者や子育て中

援グループのメンバー

の母親への心のケアに

や保健師らがロールプ

レィ(模擬会話)など

生かそうと、初めて企

画した。

河野さんははじめに

「傾聴とは『聞く』では

なく『聴く』。目と耳と

心で相手の話を聴くこ

と」と説明。「同情では

なく、相手の気持ちに

なる。相手の話を勝手に

に解釈したり評価せ

ず、安易な助言や激励

もしないこと」とアド

バイスした。

また、必要なスキル

として▽共感的理解▽

繰り返し▽要約・言い

換え――の3点につい

て伝授。話し手と聞き

手に分かれたロールプ

レィを行い、受講者は

.....

ロールプレィ(模擬会

話)などを通して傾聴

のスキルを磨く受講者

たち▽福祉の里センタ

実践を通して傾聴のコツの習得に努めた。

伊藤理事長は「日ご

ろの活動を通して、被

災者や悩みを抱えるマ

マさんたちに心の支援

が必要だと痛感した。

傾聴は心の支援の根幹

を担う技術。みんなで

スキルを磨きたい」と

意欲を語った。

同講座は6月23日

(月)にも開かれる予

定。

